

弁論放送部活動報告



9月24日（日）「福岡県高校放送コンテスト」筑後地区大会にて

アナウンス部門 **2人が県大会出場**を決めました！

第2位

佐伯 春奈

（2年三潞中出身）



【アナウンス原稿の要旨】

山門高校のうなぎ博士、生物の木庭慎治先生のご指導のもと、ワンヘルスクラブが誕生し、環境保全活動に取り組んでいます。

【顧問より】

春奈さんの声は倍音で、第一声でワッとさせる響きをもっています。聞いていて心地よく、落ち着いた話し方で、様々な行事の進行役としても大活躍中です。生徒会副会長と部長の二足の草鞋で頑張っています。

入賞

松尾 夕莉奈

（2年高田中出身）



【アナウンス原稿の要旨】

陸上部1年の三木心乃さんが、インターハイ南部ブロック予選会で26年ぶりの大会新記録を出し、最優秀選手賞が贈られました。

【顧問より】

夕莉奈さんは、明るく聞きやすいアナウンス向きの声の持ち主です。持ち味を活かしながら、低音を鍛え高低差を出すことで、より伝わりやすい話し方にするべく頑張っています。さらなる成長が楽しみです。

放送には、「アナウンス部門」と「朗読部門」があります。アナウンス部門では、伝えたい“学校のニュース“の原稿を自分で書いて1分半以内で伝える技術を競います。朗読部門では、課題図書の中から読みたい本を選び、一番伝えたい場面を2分以内で読みます。いわゆる「経験者」がいなくて、みんな初心者から始められます。大会出場以外にも学校内外の行事の司会もできて、一生使える技術が身に付く楽しい部活動です。

